

支店	所在地	サービスエリア(市・区・町・村・組合)	お問い合わせ先
南支店	板橋区板橋2-20-1	板橋区、世田谷区、目黒区、目黒区、目黒区、目黒区	03(3433)2111
中央支店	目黒区目黒3-1-1	目黒区、目黒区、目黒区、目黒区、目黒区、目黒区	03(3433)2111
東支店	目黒区目黒3-1-1	目黒区、目黒区、目黒区、目黒区、目黒区、目黒区	03(3433)2111
西部支店	目黒区目黒3-1-1	目黒区、目黒区、目黒区、目黒区、目黒区、目黒区	03(3433)2111
多摩支店	立川市関町1-3-6-13	立川市、立川市、立川市、立川市、立川市、立川市	0426(25)8333
北支店	練馬区都立1-15	練馬区、豊島区、板橋区、杉並区、練馬区、練馬区	03(3582)2111
埼玉支店	浦和区浦和2-1-1	浦和区、浦和区、浦和区、浦和区、浦和区、浦和区	048(22)2111
神奈川支店	横浜市中区桜木町1-1	横浜市中区、横浜市中区、横浜市中区、横浜市中区、横浜市中区	045(22)2111
川崎支店	川崎市川崎区小田町5-1	川崎市川崎区、川崎市川崎区、川崎市川崎区、川崎市川崎区、川崎市川崎区	044(22)2111
神奈川西支店	横浜市磯子区	横浜市磯子区、横浜市磯子区、横浜市磯子区、横浜市磯子区、横浜市磯子区	045(22)2111
千葉支店	千葉市美浜区千石1-6-8	千葉市美浜区、千葉市美浜区、千葉市美浜区、千葉市美浜区、千葉市美浜区	043(22)2111
常総支社	電ヶ崎町馬場野台1-22-2	電ヶ崎町、馬場野台、馬場野台、馬場野台、馬場野台、馬場野台	047(22)2111
日立支社	日立市西原1-22-2	日立市、日立市、日立市、日立市、日立市、日立市	0286(22)2111
甲府支社	甲府市北1-1-12	甲府市、甲府市、甲府市、甲府市、甲府市、甲府市	055(22)2111
群馬支社	高崎市堤町1-34-6	高崎市、高崎市、高崎市、高崎市、高崎市、高崎市	0272(22)2111
高崎営業所	高崎市堤町1-34-6	高崎市、高崎市、高崎市、高崎市、高崎市、高崎市	0272(22)2111
前橋営業所	前橋市堤町3-3-4	前橋市、前橋市、前橋市、前橋市、前橋市、前橋市	028(22)2111
熊谷支社	熊谷市堤町3-7-1	熊谷市、熊谷市、熊谷市、熊谷市、熊谷市、熊谷市	0485(22)2111
宇都宮支社	宇都宮市中区桜木町4-2-16	宇都宮市、宇都宮市、宇都宮市、宇都宮市、宇都宮市、宇都宮市	0286(22)2111
長野支社	長野市鶴舞1-1-7	長野市、長野市、長野市、長野市、長野市、長野市	0262(22)2111

*ご使用に際しての隣接に関するお問い合わせは、ご使用地区の上記営業所または販売店にお問い合わせください。

販売店名

東京ガス株式会社

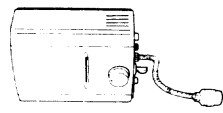
〒105-8527 東京都港区海岸1丁目5番20号 TEL 03(3433)2111

■所在地・電話番号などは変更がある場合がありますので、その都度ご容察願います(平成11年7月現在)

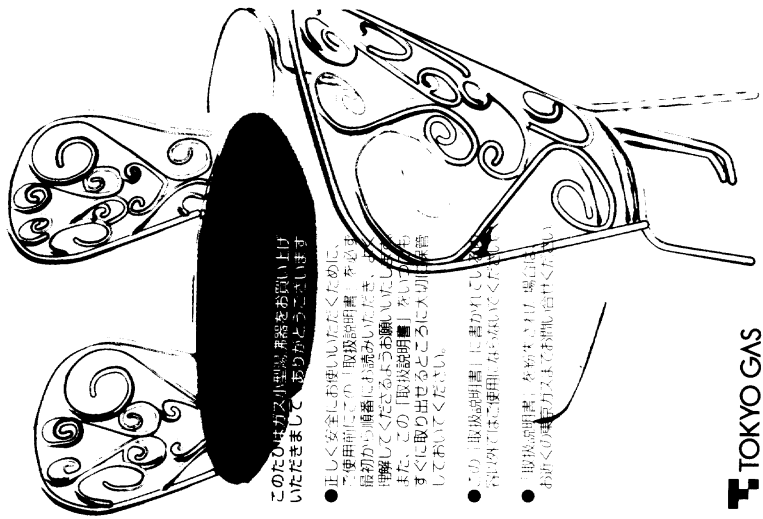
ガス小型湯沸器

PA-405SH (機器コード11-051-21-00002)
取扱説明書

型式名
PH-507B(1)



保証書付



もくじ

各部のなまえ	1
必ずお守りください	2
お使いになる前に	5
使いかた	7
湯温・ガス調節のしかた	8
熱湯がほしいとき	9
水がほしいとき	10
故障かな?と思ったら	11
凍結を防ぐには	13
点検とお手入れ	15
仕様	17
保管とアフターサービス	17
保証書	18

このたびはガス小型湯沸器をお買い上げ
いただきましたこと、ありがとうございます。

- 正しく安全にお使いいただくためには、
使用前にこの「取扱説明書」を必ず
読破し、湯温・ガス調節のしかた、
熱湯がほしいとき、水がほしいとき
また、この「取扱説明書」に必ずお読み
いただき、正しく取り出せるようにお読み
していただくことをお願いします。
- この「取扱説明書」に書かれていない
点検・お手入れの方法についてはお問い合わせ
ください。
- 「取扱説明書」を必ずお読みいただき、
お守りください。

取扱説明書

PA-405SH <PH-507B(1)>

110512100002

13

01

01

必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために。○○○○○○

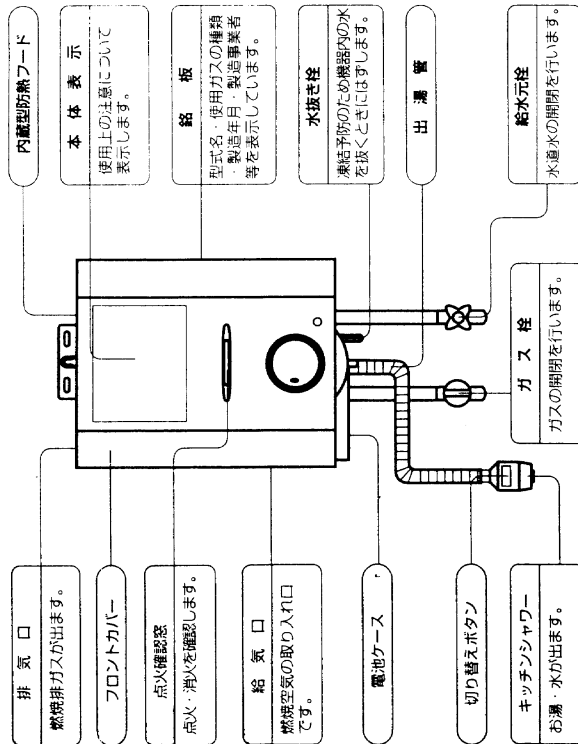
製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への危害を未然に防止するためにこの取扱説明書および製品への表示では、いろいろな結露表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

- **危険**
この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
- **警告**
この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
- **注意**
この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみが発生が想定される内容を示しています。

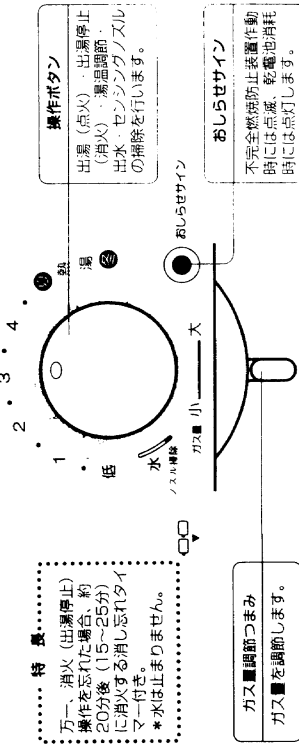
結露表示について次のような意味があります。

	一般的 な禁止		火気禁止		接触禁止		分解禁止		高温注意		必ず行う
--	------------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------

各部のなまえ



操作部



△危険

ガス漏れ時使用厳禁

ガス漏れに気が付いたときはガス事業者（供給業者）の処置が終わるまでの間、絶対に火を付けたり電気器具（換気扇その他）のスイッチの入、切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しない。

- ① 炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。
- ② 多くに使用をやめ、ガス栓を閉める。
- ③ お買い上げの販売店がお近くの東京ガスに連絡する。

△警告

換気注意

締め切った部屋で長時間使用しない
使用中は窓を開けるか換気扇を回す
* ただし、自然換気式の換気扇および風呂釜を使用している場合は換気扇を回さずに窓を開けて換気してください。

- ① 不完全燃焼防止装置が働く原因になります。
- ② 換気が十分でもたまたま火が消える場合は、直ちに使用を中止し、ガス栓を閉め、お買い上げの販売店がお近くの東京ガスにご連絡ください。
- ③ 一般に換気中のおそれがあります。

給気口・排気口の定期点検

機器の給気口・排気口をふさがない
→ ふさがっている火災および不完全燃焼防止装置が働く原因になります。

必ずお守りください

警告

使用ガスについて

機器の銘板に表示してあるガス種(ガスグループ)の適合を確認する

- ・表示のガス種が一致しない、標章が異なるとして、機器が故障したり、安全燃焼防止装置が働く恐れがあります。特に転居した場合は必ずガスの種類を確認してください。
- ※わからない場合はお買い上げの販売店か、お近くの東京ガスに連絡する

機器の設置(および付帯工事)

機器の設置・移動および付帯工事は、必ずお買い上げの販売店に依頼し安全な位置に正しく設置して使用する

火災予防

機器の周囲および排気口の上にタオル、ふきんなどを乗せない

- ・火災の原因になります

機器の周囲ではスプレー、ガソリン、ベンジンなどの引火のおそれのあるものを使用しない

- ・お買い上げの販売店に相談してください

機器の周囲や上にスプレー缶、カセットコンロ用ボンベンなどを置かない

- ・お買い上げの販売店に相談してください

火災予防条例により、機器周囲は可燃物が上・下方は150mm以上、側方は45mm以上、後方は10mm以上離して設置する

- ・火災予防条例を参照してください

ガス接続(ガス事故防止)

この機器はネジ接続です。接続は配管技能者が行う必要がありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。

屋内式機器

この機器は屋内式ですので屋外に設置してはいけません

- 風による圧力が機器の燃焼に影響を及ぼすおそれがあります。また、雨や雪による水が風と一緒に吹き飛ばされて故障の原因になります

警告

異常時の処置

- 1 点火しない場合または使用中に異常な燃焼、臭気、異常音、異常な温度を感じた場合、使用中で消火する場合はただちに使用を中止しガス栓を閉じる
- 2 「故障かな?」と思ったら「1」ページに従い処置する
- 3 使用中たびたび火が消える場合は、使用を中止し点検・修理をお買い上げの販売店かお近くの東京ガスに依頼する
- 4 上記の処置しても直らない場合は使用を中止しお買い上げの販売店かお近くの東京ガスに依頼する

地震、火災などの緊急の場合は迅速に使用を中止しガス栓を閉める

分解禁止

修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理・改造は行わない

- ・異常な動作や故障の原因になります

機器の下での燃焼機器の使用禁止

機器の下でコンロ・炊飯器などの燃焼機器を使用しない

- ・機器が正常に動作しない恐れがあります
- ・また、排気の汚い煙や臭気、炎などにより、人体に有害な影響を及ぼす恐れがあります

フロントカバーをはずさない

フロントカバーは絶対にはずさない

- ・必ずしも、そのまま使用すると、熱い部品が可燃物に接触して火災になったり、安全装置が動かなくなる恐れがあります

風に注意

機器に風がある状態では使用しない

- ・風は燃焼が不安定になり、燃焼が正常に行われず、不完全燃焼防止装置が働く原因になります

注意

用途について

湯沸し以外の用途には使用しない

- ・他の燃焼機器の取付ができません
- ・この機器は台座での取付が必須です

配管給湯(先止め工事・ホースなどで延長)

は絶対に行わない

- ・機器の責任がつかない恐れがあります

断水したときは

使用できないので必ず操作ボタンを押して消火の状態にしてください

- ・また、お買い上げの販売店に連絡してください

温泉水や井戸水・地下水の使用禁止

温泉水や井戸水・地下水を使わない

- ・水道水を使用する
- 水質によっては機器の故障の原因になります
- 温泉水や井戸水・地下水をお使いになると、生じた故障に対する修理・補修費用はお客様の負担となります

薬品類に注意

機器と同一室内で特殊薬品を使用したり、保管しない

- ・ガスが特殊薬品と反応して、機器が正常に動作しない恐れがあります

必ずお守りください

おねがい

点火・消火の確認

使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

設置場所に対する注意

網戸のある窓を開けて使用した場合、風の流れにより網戸を破損することがあります。網戸の位置に注意が必要です。

飲用にお使いのときは

朝一番などのように長時間使わなかった後、お使い始めのまだぬるいお湯（洗面器一杯程度）は念のため雑用水としてお使いいただき、その後飲用用としてお使いください。

補修用性能部品および補助員について

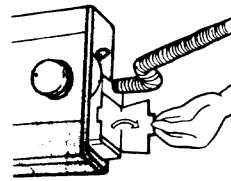
補修用性能部品および補助員は当社の純正部品以外には使わないでください。当社の純正部品以外のものを使用した場合の機器の故障、事故については、当社では責任を負いかねます。

スプレー類について

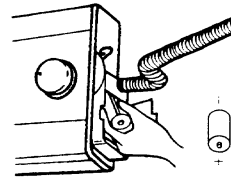
機器と同室内でシリコンを含むスプレー（ヘアスプレー、揮発型防止スプレーなど）を使用しないでください。電気部品の故障の原因となります。

使用になる前に

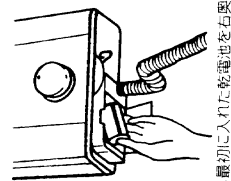
1 乾電池を取り付ける（単1形1.5V 2個）



①機器底面にある電池ケースのフタを開けます。



②乾電池を+側を左にして、電池ケース右側に入れます。



③最初に入れた乾電池を右側に押しなから、2個目の乾電池を+側を左にして入れます。
④ケースのフタを閉めて完了です。

おねがい

乾電池の+と-を逆にすると作動しません。

取扱説明書

PA-405SH

<PH-507B(1)>

110512100002

13

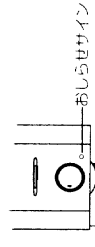
04

01

給水元栓を全開にする
ガス栓を全開にする

乾電池が消耗したとき

おしらせサインが点灯したら、乾電池の交換の時期です



おしらせサイン

おねがい

- 2個とも新しい乾電池を使用し、古いものや違う種類のものを混ぜて使用しないでください。寿命が短くなったり、乾電池が液漏れすることがあります。
- 付属の乾電池は工場出荷時に組み込まれたもので、自己放電のため寿命が短くなっている場合があります。

乾電池の寿命は通常の使いかたで約1年です。

キッチンシャワーの使いかた

お湯を注ぎます

お湯を注ぎます



●食器洗いなどに適しています



●熱湯（高温）では必ずストレータ出湯に切り替えてください。



熱湯使用中はキッチンシャワーをシャワー仕様のまま使わない

→熱湯が飛び散り、やけどのおそれがあります。

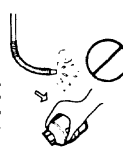
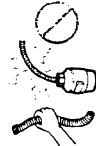
キッチンシャワーをはずさない

→お湯が飛び散り、やけどのおそれがあります。

注意

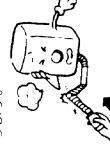
出湯管カバーをはずさない

→使用中、使用直後には出湯管が高温になっており、触るとやけどのおそれがあります。

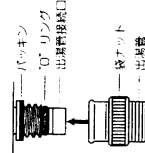


おねがい

出湯管を無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。折れや水漏れの原因になります。

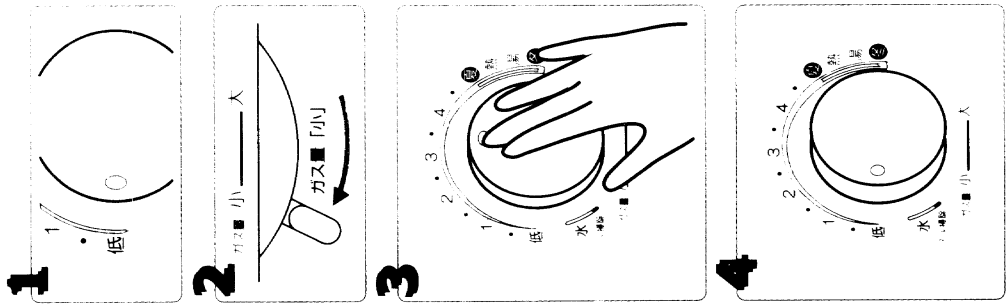


操作ボタンを押し続けても、キッチンシャワーよりしばらく水がたれることがありますが、故障ではありません。キッチンシャワーを垂直にすれば後は徐々に少なくなります。また、出湯管接続部の袋ナットがゆるんでいることも考えられます。ゆるんでいる場合は右図の様に、袋ナットが上部のバックリッンをしっかりとはさむように締め付けてください。



バックリッ
"O" リング
出湯管接続口
袋ナット
出湯管

使いかた



操作ボタンが「低」の位置にあることを確認する

ガス量調節つまみか「小」の位置にあることを確認する

操作ボタンの中央を止まるまでいっぱい押し、静かに手を離す

- 押しすぎると、音が鳴ります。
- 押しすぎると、音が鳴ります。
- 押しすぎると、音が鳴ります。

注意

お湯を止めた後すぐに使用するとき、出始めのお湯に当たらない
 ・熱い湯が出ることがあります。やけどのおそれがあります。
 点火していないときは操作ボタンを押して消火の状態にし、しばらく(10~20秒程度)待ってから再度点火操作する(第一番など時間を長くおいてご使用になるときは、1回の操作で点火しなかつたり、すぐに消火することがあります)
 →時間を置かず、再度点火操作すると、燃焼室の焼損になります

操作ボタンを押し、手を離す

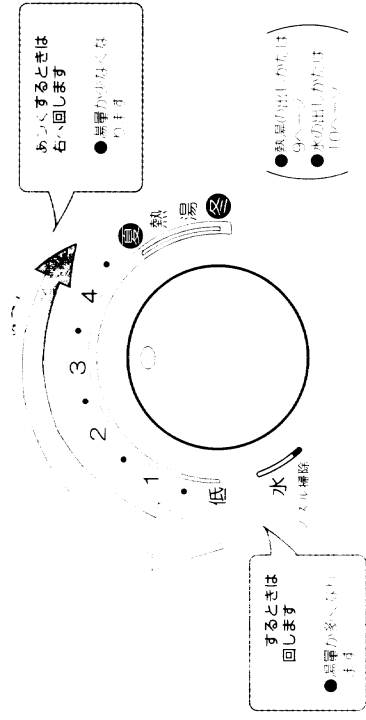
- 押しすぎると音が鳴ります。
- 押しすぎると音が鳴ります。

使用後は必ず操作ボタンを「低」、ガス量調節つまみを「小」にもどす

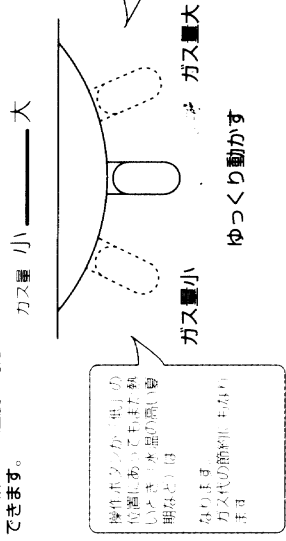
注意

・お湯が出ないときは、使用の目安、使用の目安を確認してください。
 ・お湯が出ないときは、使用の目安、使用の目安を確認してください。
 ・お湯が出ないときは、使用の目安、使用の目安を確認してください。

湯温の調節のしかた



ガス量の調節のしかた



湯温調節をした後、さらにガス量を調節することで、きめ細やかな温度に対応できます。

操作ボタンが「低」の位置にあるときは、熱いお湯が出ます。
 操作ボタンが「低」の位置にあるときは、熱いお湯が出ます。
 操作ボタンが「低」の位置にあるときは、熱いお湯が出ます。

取扱説明書	PA-405SH <PH-507B(1)>	110512100002	13	06	01
-------	-----------------------	--------------	----	----	----

🔥 温かた・熱湯がほしいとき

⚠️ 警告

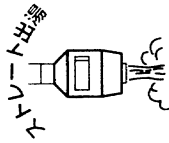
キッチンシャワーから蒸気やお湯が吹き出るような状態で使用しない
そのときはただちに操作ボタンを押して消火する
→熱湯が飛び散り、やけどのおそれがあります。

熱湯がかからないように注意する
→やけどのおそれがあります。

⚠️ 注意

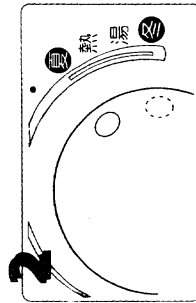
熱湯使用中はキッチンシャワーをシャワー出湯のまま使わない
→熱湯が飛び散り、やけどのおそれがあります。

熱湯使用中はキッチンシャワーに触れない
→熱湯が飛び散りやけどのおそれがあります。
使用後は必ず操作ボタンを「低」、ガス量を「小」にもどす
→次にご使用のとき、熱湯が出てやけどのおそれがあります。



- 熱湯（高温）では必ずストレート出湯に切り替えてください。

1 キッチンシャワーをストレート出湯に切り替える



2 操作ボタンを「夏」または「冬」にする

- 水温の高い季節（春から秋にかけて）は「夏」、水温の低い季節（冬）は「冬」を必ずやります。

3 ガス量を「小」にする

4 操作ボタンを押して点火する

5 ガス量を少しずつ「大」の方向へ動かす、好みの湯温に調節して使う

6 消火後、操作ボタンを「低」、ガス量を「小」にもどす

🚰 水がほしいとき

おねがい

出湯中の場合は操作ボタンを押して消火してください。
操作ボタンが押されている状態では、操作ボタンは「低」より左に回りません。

おねがい

操作ボタンを「水」にする

- 水が出ます。
さらに左に回すと水量が少なくなります。

ノズル掃除

おねがい

止めるときは「低」にもどす

おねがい

水を止めた後すぐに操作ボタンを押した場合は、点火しないことがあります。
操作ボタンを押して消火の状態にし、数秒間待つてから再度点火操作してください。

故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら、取扱説明書の「故障のトラブルシューティング」を参照してください。それでも解決しない場合は、お客様センターまでお問い合わせください。

調 査	原 因	処 置 方 法	解 決 ページ
点 火 し な い	ガスが供給されていない	ガス栓を開閉してください。	1
	ガス圧が低い	ガス栓を開閉してください。	1
	ガス配管が詰まっている	ガス配管が詰まっている場合は、ガス配管を掃除してください。	2
	ガス配管が破れている	ガス配管が破れている場合は、ガス配管を修理してください。	2
水も出ない	水栓が閉まっている	水栓を開閉してください。	1
	水栓が壊れている	水栓が壊れている場合は、水栓を修理してください。	2
使用中に消火する	ガス配管が破れている	ガス配管が破れている場合は、ガス配管を修理してください。	2
	ガス配管が詰まっている	ガス配管が詰まっている場合は、ガス配管を掃除してください。	2
水も止まる	ガス配管が破れている	ガス配管が破れている場合は、ガス配管を修理してください。	2
	ガス配管が詰まっている	ガス配管が詰まっている場合は、ガス配管を掃除してください。	2
高温のお湯が出ない	湯温調節が適切でない	湯温調節が適切でない場合は、湯温調節ダイヤルを調整してください。	3
	湯温調節が適切でない	湯温調節が適切でない場合は、湯温調節ダイヤルを調整してください。	3
低温のお湯が出ない	湯温調節が適切でない	湯温調節が適切でない場合は、湯温調節ダイヤルを調整してください。	3
	湯温調節が適切でない	湯温調節が適切でない場合は、湯温調節ダイヤルを調整してください。	3
高温では点火するが低温ではしない	湯温調節が適切でない	湯温調節が適切でない場合は、湯温調節ダイヤルを調整してください。	3
	湯温調節が適切でない	湯温調節が適切でない場合は、湯温調節ダイヤルを調整してください。	3
おしらせサインが点滅	おしらせサインが点滅している場合は、おしらせサインのランプを点滅させてください。	4	
おしらせサインが点灯	おしらせサインが点灯している場合は、おしらせサインのランプを点灯させてください。	4	

取扱説明書

PA-405SH <PH-507B(1)>

110512100002

13

07

01

安全装置の種類

立消え安全装置	不完全燃焼防止装置	過熱防止装置
火の燃焼が止まると、自動的に火を止めます。	火の燃焼が止まると、自動的に火を止め、同時に燃焼防止装置が作動して、燃焼防止装置が作動します。	使用中に燃焼が止まると、自動的に火を止め、同時に過熱防止装置が作動して、過熱防止装置が作動します。

安全装置が作動したときの処置方法

途中消火に気が付かれたときは、次の処置をしてください。

1. 燃焼が止まると、自動的に火を止め、同時に燃焼防止装置が作動して、燃焼防止装置が作動します。
2. 燃焼が止まると、自動的に火を止め、同時に燃焼防止装置が作動して、燃焼防止装置が作動します。
3. 燃焼が止まると、自動的に火を止め、同時に燃焼防止装置が作動して、燃焼防止装置が作動します。
4. 燃焼が止まると、自動的に火を止め、同時に燃焼防止装置が作動して、燃焼防止装置が作動します。

凍結を防ぐには

冬期には機器や配管内の水が凍結し、機器を破損することがあります。おやすみ前や、また日中でも凍結のおそれのある厳寒期には、機器の使用直後に必ず水を抜いてください。水抜きせずに凍結して機器や配管を損傷させたり、凍結による水漏れにより床・壁等を汚した場合は修理・補修費用はお客様の負担になります。

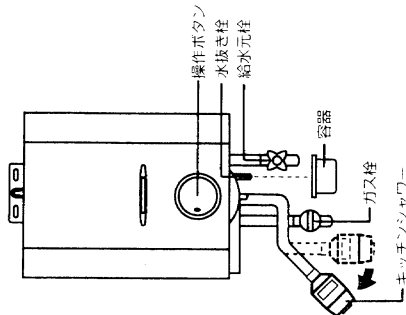


水の抜きかた

- 1 ガス栓を閉めます。
- 2 給水元栓を閉めます。
(不凍栓使用時は、不凍栓を閉じ、給水元栓を全開にします)
- 3 操作ボタンを「低」にします。
- 4 キッチンシャワーをストリート出湯にし、出湯管を少し傾けておきます。
- 5 水抜き栓より水が流れますので、容器を用意します。
- 6 水抜き栓を左に回してはし、水を抜きます。
- 7 操作ボタンを「低」から「水」にします。
- 8 排水完了後、キッチンシャワーを5、6回振り、キッチンシャワー内の残水を排出します。

再度使用するまでそのままにしておきます。

- 3および7の操作を誤ると、水抜きできずに凍結する場合がありますので、確実に操作してください。
- 給水配管も凍るおそれのあるときは、不凍栓などで配管内の水を抜いてください。
- 給水配管の凍結予防は、水道事業者へ依頼してください。



水抜き後の使いかた

- 1 水抜き栓を締め込みます。
- 2 キッチンシャワーを垂直にもどします。
(後だれを少なくするためです)
- 3 操作ボタンを「熱湯」にします。
- 4 給水元栓を開けます。
- 5 操作ボタンを押して、キッチンシャワーより水が出ることを確認します。

おねがい

水抜き栓は確実に締め込んでください。締め込み不足の場合、水漏れしたり、高温のお湯が出ないことがあります。

おねがい

操作ボタンが通常の動きより重くなくなっていたり動かない場合、または「熱湯」で通水しない場合は、凍結してしまわずに、解凍するまで使用しないでください。

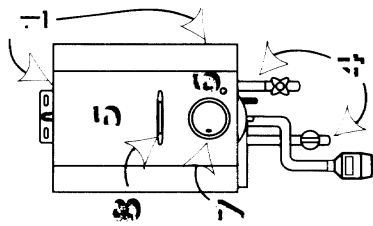
- 6 再度操作ボタンを押して水を止め、「低」にします。
- 7 ガス栓を開けて使用します。

点検とお手入れ

- 点検の点検 お手入れは必ず行ってください
- 故障または使用不能の場合は、お買い上げの販売店または販売代理店にお知らせください
- お手入れの際は、必ず電源を切ってください
- お手入れの際は、必ず電源を切ってください

点検のポイント（ご使用のたびに）

1	給気口・排気口を異物やほこりでふさいでいませんか？
2	機器のまわりに燃えやすすいものはありますか？
3	運転中に異常音は聞こえますか？
4	機器配管からガス漏れ・水漏れはありますか？
5	外觀に変色等の異常はありませんか？
6	乾電池は消耗していませんか？ おしらせサインが点灯する場合は、乾電池が消耗してしまっていますので取り替えてください。 （P. 6ページ参照）



（月に2～3回）

7	湯温調節を長い間同じ位置にしていますか？ 湯温調節は水垢等により動かしくくなる場合がありますので、月に2～3回湯温調節の範囲内で操作ボタンを回してください
8	センシングバーナのノズルが汚れていませんか？ 長時間使用する場合は、水垢がたまるとノズルが詰まることがありますので、定期的に掃除してください

定期点検のおすすめ

より長く安全に使用していただくため、ご使用の湯温調節の長い間同じ位置に2回程度、の定期点検をおすすめします。お買い上げの販売店がお近くの専守ガスまでご相談のうえ、お申し付けください。（有償）

お手入れのしかた（月に1回程度）

本体	水垢をかたくしほったやわらかい布に台所用中性洗剤を含ませて汚れを落とし、乾いた布で水垢を十分かき取る おねがい ソートン、ベンゾノールや酸性、アルカリ性洗剤は使わないでください。燃焼制御の回路になります。初期、点検時にはおねがい、たわしなど固いものは使わないでください。表面を傷めます。
センシングバーナのノズル	点火しにくくなったり、使用中に消火する場合は掃除する（月に2～3回） ①ガス栓、給水立栓を閉めます ②燃焼室のノズルを押しこめ、燃焼室の左に止まる位置まで同じ向きに操作を数回回します ③操作後は「紙」を戻し、ガス栓、給水立栓を開けおろし、正常に動作することを確認してください
キッチンシャワー	水垢等でキッチンシャワーが目詰まりした場合は掃除する 細いピンが針金のようなもので、穴を変形させないように掃除します。 ● キッチンシャワーははずさない

仕様

品名	PA-405SH	接続	ガス	RT2TU
種類	機器コード 11-0511-21-00002	安全装置	総水	R12R15A
給湯方式	元止め式	工用安全装置	総水	
給排水方式	開放式	不完全燃焼防止装置		
点火方式	連続スパーク点火	出湯容量		
適正使用水圧	589-981kPa	最低作動水圧		
最低作動水圧	343kPa	単1乾電池		
高温動水圧	245kPa	取扱い説明書		
外形寸法	高さ360×幅288×奥行131mm			
重量(本体)	5.0kg			

使用ガス	型式名	ガス消費量	出湯量(最大)	外気581kPa
ガスグループ		kW	25C上界	40C上界
都市	12A PH507B (1)	10.5	4.7	3.9
ガス用	13A PH507B (1)	11.2	5.0	3.1

※仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

保管とアフターサービス

保管(長期使わないとき)

- 1) ガス栓・給水元栓を閉めます。
- 2) 水抜きします。(凍結を防ぐには「13ページ参照」)
- 3) 乾電池を取り出します。(液漏れ防止のため)

サービスを依頼される時

- 「1ページの故障かな?」と思ったら「の項をご確認ください。それでも直らない場合、あるいは不明の場合には、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店かお近くの東京ガスにご相談ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、下記のことをお知らせください。

- | |
|--------------------------------------|
| ①お名前・住所・電話番号・通順(付近の目印等) |
| ②品名 (PA-405SH/機器コード11-0511-21-00002) |
| ③症状(できるだけ詳しく) |
| ④訪問ご希望日 |

保証書について

- 右ページが保証書になっています。必ず「販売店名・購入日」等の記入をお渡かめになり、保証書内容をよくお読みの後大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

- 補修用性能部品(性能維持のために必要な部品)の最低保有期間は製造打ち切り後6年となっております。

販売店または修理店を移設される場合

- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合は、調整・改設の必要があります。お買い上げの販売店、または転居先のガス会社にご相談ください。
- 増設などのため機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店かお近くの東京ガスにご連絡ください。
- 転居、移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間中にも有料となります。

アフターサービス等についてお知らせ

- お買い上げの販売店かお近くの東京ガス(販売紙一覧表ご参照)にお問合せください。

製造年月について

- 製造年月は本体貼り付けの銘板でお確かめください。銘板の読みかたは、
(例) 99 (製造年) - 12 (製造月) - 123456 (製造番号) です。

取扱説明書

PA-405SH <PH-507B(1)>

110512100002

13

10

01

保証書

型式名	PH-507B (1)
-----	-------------

品名	PA-405SH
----	----------

品名	ガス小型湯沸器
----	---------

上記機器をお買い上げの日から起算して、この保証書は東京ガス供給区域外において、修理費用を負担するものではありません。

- 1) 保証期間満了、お買い上げの日から1年間とし、製造本体を対象とし、引換保証は対象外です。
- 2) 同一故障の場合はお買い上げの販売店かお近くの東京ガスへお申し出ください。
- 3) 「1ページ」が参考にした保証書をお返しください。
- 4) 保証期間中であるにもかかわらず、修理が必要と認められた場合は、修理費用はお客様負担となります。
- 5) 取扱い説明書に準拠して使用しないことによる故障、落下などによる故障および損傷。
- 6) お買い上げ後の取付場所の移動、落下などによる故障。
- 7) 火災、水災、地震等による故障、その他不可抗力による故障。
- 8) 保証書に明示してある以外のガスでご利用の目的での使用、または当社の承認を得た場合の故障。
- 9) 保証書が紛失された場合、保証書が「1ページ」に基づいて、ご不明の場合はお買い上げの販売店かお近くの東京ガスへお問い合わせください。

お買い上げ日	年	月	日
--------	---	---	---

販売店名	取扱者
住所	印
電話番号	

東京ガス株式会社
東京都港区海岸1丁目5番20号
電話 03 (3433) 2111

- 1) この保証書をお受取のときに、販売年月日、販売店名、取扱IDが記入してあることを確認してください。
- 2) 保証書は再発行いたしませんので紛失されればもう大切に保管してください。
- 3) 無償修理期間経過後の故障修理等につきましては取扱説明書をご覧ください。
- 4) この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

年月日	修理内容	サービス員